

2024 年度除草剤適正使用キャンペーンについて

公益財団法人日本植物調節剤研究協会では、水稻用除草剤の効果の安定と水田外への流出防止のため、散布前後の水管理の徹底を啓発する活動を行っています。

一般に、水稻用除草剤は、散布後有効成分が水中に溶解し、水田水を介して水田土壌の表層に拡がって除草効果を発揮します。このため、散布後に止水し、水田外への成分の流出を防ぐことは、除草効果を安定させるとともに環境への影響を小さくすることになり、特に散布後 7 日間落水、かけ流しをしない事が重要です。

この点について注意を促す内容のキャンペーン広告を、会員会社の協力を得て、水稻除草剤の散布時期に新聞に掲載するとともに、当協会ホームページでも紹介しています。こうした適正使用キャンペーンは、平成 15 年（2003 年）から毎年継続して実施し、現在に至っています。

キャンペーン広告では、かけ流しをさせないための水管理法として、当協会が推奨している「除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理」を平成 24 年（2012 年）より紹介しています。

※ 下の図をクリックすると大きい画像がご覧になれます。

2024年度 水稻除草剤適正使用キャンペーン

水稻用除草剤《散布後7日間》は田んぼの水※を外に出さない

※「水田水」「田んぼの水」は稲の生育期間中に水田に蓄る田間水のこと。

薬剤成分の流出を防止し、安定した除草効果が得られます。

このキャンペーンに協力、推進しています。

- アピログロウMX 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・400FG
- イザナギ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・200SD粒剤
- イネリーク 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- ウィードコア 1キロ粒剤・シアンボ・SD・200SD粒剤
- エンバラー 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・SD・200
- カンパル エナジー 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- カウントダウン 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- カブット 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・400FG
- サバット 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・400FG
- イザナギ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・400FG
- セーダジャー 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- セーダプラス 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・200FG
- セーダMX 1キロ粒剤・シアンボ
- ダイナミック 1キロ粒剤・シアンボ・SD・200SD粒剤
- デオレ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ・（農用・エア）粒剤
- バットZ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- フルバグMX 1キロ粒剤・シアンボ
- ラオウ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ
- レオセーダ 1キロ粒剤・フロアブル・シアンボ

ラベルをよく読み、適正に散布

7日間 かけ流しをしない

除草剤散布後、水田水※がなくなるまで給水しない止水管理を提案します

除草剤散布 自然減水 通常の水管理

田んぼの水がなくなったら、かけ流ししないように静かに給水する。

田間水がなくなり、穴等を補修し、事前に水持ちを確認する！

2024年度キャンペーン協賛会社

- 石原産業株式会社
- エスエスバイオテック
- 科研製薬株式会社
- 協友アグリ株式会社
- クミアイ化学工業株式会社
- CORTEVA
- syngenta
- 住友化学
- 日産化学株式会社
- NICHINO 日本農薬株式会社
- バイエル
- 北興化学工業株式会社
- 三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

詳細はHPへ! <https://www.japrr.or.jp/>

公益財団法人日本植物調節剤研究協会

» 除草剤散布後水田水がなくなるまで給水しない止水管理の詳細は [こちら](#) をご参照下さい。

» 水稻用除草剤の適正な使用方法については、 [こちら](#) をご参照下さい。